

注意事項

Momentプリンターを使用する前に、製品を十分理解の上、御使用下さい。不注意により、身体への危害やプリンターの損傷を招く恐れが有ります。



高温

やけどをする恐れがあります。プリンターの稼働中に手や体の部分をプリン ター内のビルドスペースに入れないで下さい。ヘッドユニットのホットエンド部 は稼働中200℃以上になります。また、ベッド部分も100℃を超える高温にな る場合がございますので ご注意下さい。出力物を取り出す際も、ヘッドユニットならびにベッド部が十 分に温度が下がるのを待ってから作業をして下さい。





稼働部品

ケガをする恐れがあります。Momentプリンターには多くの稼働部品があり、 触れると身体へ重篤な危害を引き起こす可能性が有りますので、稼働時は 触れないよう十分にご注意下さい。部品によっては切削部分等鋭利な部分 があります。停止時であっても十分にご注意下さい。不注意による事故並び に破損については一切の責任を負いません。破損・故障修理の場合は有償 となります。

フィラメント残量

プリント中にフィラメントが無くならないようにプリントをスタートする前に必ずフィラメントの残量が十分にあるか確認して下さい。プリント中にフィラメント が無くなってしまった場合、ヘッドの分解やフィラメントの除去作業が発生します。また、空回しによるフィラメント送りギヤの破損につながります。ヘッド の分解はプリント品質悪化の原因となりますので御注意下さい。

フィラメントのセット



 プリンタヘッド上部のレバーを押しながら、 ヘッド側のガイドチューブを取り外しください。 フィラメントをプリンタ背面のチューブ挿入口か ら挿入し、プリンタヘッド側のチューブより10~1 5cm程度出してください。



② ジョグダイアルを回して "PREHEAT"を選択してください。



 使うフィラメントの種類を選択してください。 ※PLAの場合は210℃
 "CUSTOMIZE"からは手動で任意の温度を設定できます。
 "RETURN"を選択しますと前の画面に戻ります。



④ ノズルが設定された温度に達したら、フィ ラメントを挿入できる画面に代わります。フィラ メントをフィラメント挿入口から奥まで入れてくだ さい。



⑤ "OK"を選択すると上図①の画面になります。"YES"を選択するとプリンタヘッドのフギアが回転しフィラメントがノズルに送られます。ノズルの先端からフィラメントが正常に出てきていることを確認しましたら、上図②の画面に変わるので、"CANCEL"を選択してフィラメント挿入作業を終了して下さい。最後にフィラメント挿っ一ブをスプリングロック穴に差し込んで装着してください。

* フィラメントの押出や除去などを行う際は、必 ずプリンタヘッドのPREHEATを行って下さい。 フィラメントの削り取りや無理やり引き抜くなど の行為はプリンタヘッドの故障につながります ので、おやめ下さい。

* 故障の原因になりかねますので、フィラメント を直接プリントヘッドに挿入しないで、必ず チューブに通してください。 * ⑤の作業でフィラメントが出ない場合、フィラ メントの巻グセを取り、フィラメント先端を斜めに カットし、やり直してください。





※Curaのインストーラーファイルは同梱されているS Dカード内に入ってます。



SDカードからのプリント

MOMENT JUNIORはCURAで作成したG-codeデータをSDカードに保存し、プリンタで読み込みプリントすることができます。 ※MOMENT JUNIORプリンタ単体でのプリントが可能



SDカードを差し込みます。



 2 差し込んだSDカードにGcode ファイルが入っていれば、"PRIN T"から選択出来ます。
 ※このスロットはブッシュイン/ブッシュ アウト式です
 "PRINT"を選択します。



③ SDカード内のフォルダ・ファイ ルが表示されるので、プリントした Gcodeファイルを選択してください。



④ プリントヘッドが設定温度に達 したら、自動的にプリントを開始し ます。

*同梱されているSDカードにはサンプル用Gcodeファイルが入っています。

フィラメントの取出し

\square	PRINT	\supset
	PREHEAT	
	MANAGE	

① PREHEAT"を選択します。



 迎れ使っているフィラメントの
 種類を選択してください。
 ^{"CUSTOMIZE"}を選択すると次画
 面で温度を設定します。



 フィラメントチューブを引き抜い てください



 スプリングブロックを押しなが らまずフィラメントを1cmぐらい押 し込んでてからゆっくりと引き出し てください。